

Let's enjoy
communication

富山大学の 英語教育



富山大学では、卒業を認定する学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)のひとつとして、

「コミュニケーション能力」

他者の考えを理解し、自らも情報発信する能力を身につけている。
また、適切な手段や言語を使い、多様な人々との意思疎通と協働を可能にする能力を身につけている。

を掲げています。

このリーフレットでは、この方針のもと富山大学で実施している
英語教育の様々な取組みを紹介します。

場所を問わない英語学習支援システムの提供「ALC NetAcademy NEXT」

英語の基礎力向上やTOEIC等の資格試験対策などを目的とした、英語eラーニングシステム。
以下のURLからログインすることで利用可能。

ログインURL https://www.u-toyama.ac.jp/student-staff/alc_net2.html

富山大学ウェブサイト
トップページ

在学生の方

学習支援(e-learning)
『英語学習システム(ALC NetAcademy NEXT)』



- * ログイン用のID・パスワードは入学時にメールで配付
- * 利用マニュアルは、Moodle(学習支援システム)からダウンロード可能

ALC NetAcademy NEXTに関する問合せ先 ▶ j-gakumu@adm.u-toyama.ac.jp (富山大学学務課)

英語外部試験等の単位認定

英語外部試験で所定の基準に達した場合に、教養教育の英語科目の単位認定を申請することができます。希望する場合は、各学部教務担当(医学部、薬学部及び芸術文化学部の1年生は教養教育支援室(共通教育棟A棟1階))の窓口で申請手続きを行ってください。

〈認定の基準〉

認定可能な 単位数	英 検	TOEIC(L&R) (990)	TOEFL		IELTS (9.0)	ケンブリッジ 英検 (230)
			iBT (120)	ITP (677)		
1単位	—	650~725	61~71	525~549	5.5	140~159
2単位	準1級	730~855	72~94	550~635	6.0~6.5	160~179
4単位	1級	860~	95~	636~	7.0~	180~

- * TOEICは、カレッジTOEIC(TOEIC IPテスト)を含む。
- * ()内は、当該試験の満点を示す。
- * 対応する教養教育科目は、ESPI(Level-based)、ESPII(Interest-Based)、基盤英語I、IIとする。(令和3年度以前入学者は対応科目が異なるので注意すること。)
- * 英語以外の語学に係る外部試験の単位認定も申請可能。詳細は、個別に問い合わせること。

英語外部試験等の単位認定に関する問合せ先 ▶ info-kyoyo@adm.u-toyama.ac.jp (教養教育支援室)

図書館における英語教育支援

図書館では、英語学習に役立つ資料や設備、イベントなどを行っております。図書館の英語学習サポートの詳細は下部の図書館webページをご覧ください。

◆学習コンテンツ

電子ブックも含め英語学習用の参考書からTOEICなどの試験対策本(公式問題集含む)、多読図書など、学習を支援する資料を整備しています。



◆英語学習イベント

図書館では英語学習に役立つ各種イベントを企画しています。昨年は「図書館でTOEICを解いてみよう!」を開催しました。



◆英語学習におすすめの設備

複数人で周囲を気にせず英会話の練習もできるグループ学習室や、1人での発声練習が可能な個室(ワークキャビン)があります。*My Libraryから予約可能



図書館ウェブサイト

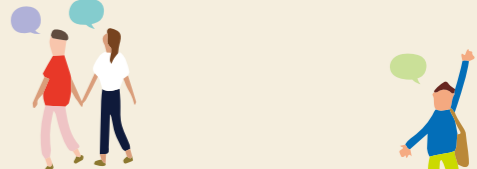
学習支援・講習会

英語学習



図書館からの情報は Twitterをチェック! ▶ [@lilika_toyama](https://twitter.com/lilika_toyama)

富山大学の英語教育に関する取組 (令和5年度) ※令和5年度以降入学者のみを対象としている取組もあります。



就職

就職活動

適切な手段や言語を使い、
多様な人々との意思疎通や協働ができる力を修得!

進学

大学院入試

各学部での取組

<p>正課外 『人文学部外国語優秀者表彰制度』の実施 TOEIC, 英検等, 各種語学検定試験の成績優秀者を報奨</p> <p>正課外 『英語力向上プログラム』の実施 「リーディング」「リスニング及びライティング」「リスニング及びスピーキング」の各能力を向上させる科目群から所定の単位を修得</p>	<p>正課外 小学校における外国語活動の指導補助「英語学習パートナー」への学生派遣 他学部生参加も可能 教育委員会との連携事業</p>	<p>英語学修を導入している授業・ゼミナールの実施 (2-4年次)</p> <p>『アドバンスプログラム』の実施 国際ビジネスコースにおいて, 交流協定校での修得単位を認定 (2-4年次)</p> <p>『外国語講読I/II』 (2-4年次)</p>	<p>『洋書講読』 (4年次) 【物理学科】</p> <p>正課外 『理学部TOEIC IPテスト』の実施 対象学年の指定なし。希望する学部生・大学院生が受験可能。</p> <p>『科学英語I/II』 (2又は3年次)</p>	<p>英語論文検索, 英文抄読会の実施 (4年次「看護研究」)</p> <p>臨床で活用できる英会話を取り入れた課題を設定</p>	<p>臨床実習等で英文の論文や症例報告を講読 (5-6年次)</p> <p>正課外 『ハワイ大学クリニカルラークシップ』の実施 (5年次)</p> <p>正課外 英語外部試験受験 (必須) ※受験料は大学負担 (4年次)</p>	<p>『卒業論文発表会』(薬学科6年次) 英語によるスライド作成と説明 (研究室配属後) 英語文献調査・報告</p> <p>外国人留学生との意見交換会・交流会</p>	<p>一部科目で外部試験のスコアを成績に加味する評価を実施</p> <p>正課外 『TOEIC650点講座及び基礎英語講座』の実施 (前期・後期で実施)</p>	<p>LAB応用科学大学及びパタナシン芸術大学との研究教育交流</p> <p>『ジェンダーと創作』 (3年次)</p>	<p>『材料デザイン工学輪読』 (4年次) 【材料】</p> <p>『海外語学研修』の実施 (1-4年次) 【学部共通】</p> <p>『実践英語』 (3年次) 【都交】</p> <p>『洋書講読』 (3年次) 【地球】</p> <p>『グローバルエンジニアへのいざないA,B』 (3年次) 【都交】</p>
<p>『英語コミュニケーション(会話)IA/IB』 (2年次)</p> <p>『英語コミュニケーション(作文)Ia/Ib』 (2年次)</p>	<p>『初等英語科教育法I/II』 (3年次)</p> <p>『英作文/英会話I(基礎)』 (2年次)</p>	<p>正課外 能力別英語講座『Englishスキルアップ講座』の実施 TOEICの目標スコア別に複数の講座を開講, 各講座20-30人程度, 外部講師が担当</p> <p>入学前準備学修課題の提供 (学校推薦型選抜による入学者の一部が対象)</p>	<p>『海外語学研修』の実施 (1-4年次)</p> <p>『TOEIC英語e-ラーニング』 (1-4年次)</p>	<p>授業時に海外文献紹介</p> <p>『ALC NetAcademy NEXT』を全員が利用 (2年次)</p> <p>講義資料に英語を併記</p>	<p>『医学英語Ⅲ』 (4年次)</p> <p>『研究室配属英語文献講読』</p> <p>『医学英語Ⅱ』 (3年次)</p> <p>『医学英語Ⅰ』 (2年次)</p>	<p>『専門英語I/II』 (3年次)</p> <p>正課外 『TOEIC対策講習』の実施 (2-4年次)</p> <p>『薬学英語I/II』 (2年次)</p>	<p>『工業英語』 (2-3年次)</p> <p>『実践英語コミュニケーション』 (2年次)</p>	<p>『English for Art I/II/III』 (2-3年次)</p> <p>『文学と芸術』 (2年次)</p> <p>入学前準備学修課題の提供 (学校推薦型選抜による入学者の一部が対象)</p>	<p>『英語e-ラーニング』 (2-4年次) 【学部共通】</p> <p>『科学英語』 (2年次) 【地球】</p>
人文学部	教育学部	経済学部	理学部	医学部 (看護学科)	医学部 (医学科)	薬学部	工学部	芸術文化学部	都市デザイン学部

教養教育

教養教育による英語教育 (必修4単位)

『基礎英語I/II, ESPI』
・共通テストを利用した習熟度別クラス分けによりレベルに応じた英語教育を提供

『ESPII』
・学生の興味に応じたクラス分けにより自身の目標達成や専門分野につながる英語力を修得

➤ 学部1年生対象 **短期海外派遣プログラム**

教養教育が終了する1年次の春休み(2~3月)に60名程度の学生を選抜し, 国外の教育機関で研修を実施。

費用の一部を大学が負担!!

全学的な取組 など

<p>TOEIC IPテスト受験</p> <p>受験料は大学負担!!</p> <p>英語科目の成績評価に利用</p> <p>点数の伸び率が高い学生や高得点の学生への表彰制度や報奨制度 (人文学部, 経済学部, 理学部, 医学部看護学科)</p> <p>基準の得点を上回れば教養英語科目の単位として認定 (申請方法は裏表紙参照)</p> <p>3年次の12月から *医学科のみ4年次の1月</p> <p>1年次の12月から</p> <p>1年次の4月</p> <p>上記の全学生を対象とした3回の受験機会の提供のほか, 学部独自にTOEIC-IPテスト又はTOEIC公開テストの受験料補助も行っています。(経済学部, 理学部, 医学部医学科, 薬学部, 工学部, 都市デザイン学部)</p>	<p>eラーニングシステム ALC NetAcademy NEXT (アルクネットアカデミーネクスト)</p> <p>無料</p> <p>いつでもどこでも学修が可能!</p> <p>就職・進学に向けた英語力向上</p> <p>英語科目の授業時間外学修</p> <p>留学準備・TOEIC/TOEFL対策</p> <p>目的別・レベル別の7つのコース</p> <p>総合英語トレーニング (人文学部, 経済学部, 理学部, 医学部看護学科)</p> <p>TOEIC(R)L&Rテスト ・500点突破コース ・600点突破コース ・730点突破コース</p> <p>・TOEFL ITP(R) L&R テスト攻略コース ※利用方法は裏表紙参照</p>	<p>短期語学研修プログラム</p> <p>夏休みや春休みを利用して, 3~4週間の国外の教育機関で英語研修を実施。</p>	<p>留学支援</p> <p>「交換留学オリエンテーション」「海外留学フェアin富山大学」のほか, 留学相談にも随時対応。「TOEFL」の対策講座や「TOEFL団体向けテスト(TOEFL ITP)」を実施。</p> <p>[参考] チャレンジしてみる? 海外での学びと国際交流(リーフレット)</p>
---	---	---	---